

令和四年度入学式祝辞

新一年生のみなさんご入学おめでとうございます。

今日からこの高倉小学校で、新しい生活がスタートします。これから始まる小学校の生活にワクワクしながら校門をくぐってきたことと思います。春の季節も学校もみなさんの姿や声が聞こえるのを楽しみに待ちわびていました。

私から一つだけ一年生の皆さんにお願いをしたいと思います。それは、大きな声であいさつをしようということです。「おはようございます」は一日の始まりの挨拶です。最初は恥ずかしいから上手く言えないかもしれませんが、大きい声であいさつができれば、自分も周りの友だちや先生もとても明るい気持ちになります。また、「おはようございます」と挨拶されたら、同じように大きな声で挨拶を返しましょう。

来週から、小学校でのお勉強が始まります。この高倉小学校では、朝学校に行くときや帰り道、大勢の保護者や地域の方たちが見守りをして頂いています。今年の一年生がどんな子どもたちかと思いながら、挨拶をかわせることを心待ちにしています。最初は緊張すると思いますが、元気に恥ずかしがらずに地域の方たちとも挨拶をして明るい気持ちにしてください。

地域で見守っていただいている大人たちは、高倉小学校の子どもたちから、挨拶でとても大きな元気をもらっているのです。皆さんは、知らない大人に見守られ恥ずかしいと思うかもしれませんが、元気に挨拶をすることで大人に元気と素晴らしい笑顔をあげていることを覚えておいてください。また、六年間挨拶を続けていくことで、最初はわからなくても少しずつみなさんが地域の方に支えられながら、色々な勉強や体験を得ることができることを知っていくと思いますので、挨拶の大切さを覚えてください。

保護者の皆様、高倉小学校は、明治に生まれた七つの番組小学校をルーツとしています。京都の番組小学校は、子どもたちの為に地域の先人が自ら創った学校です。この高倉小学校も地域の方が子どもたちのためにと学校を創った思いが脈々と受け継がれています。地域と協力して行う授業やイベントが数多くあり、「地域が子を育てる」という伝統が未来へと、繋がっています。学校、地域、家庭が一体となり、子どもたちの成長を支えるところです。

今日より保護者の皆様も子どもたちも、そんな地域家族の一員です。機会ある際にはぜひ学校に足を運んでいただき、家庭とは違う子どもたちの笑顔や学校での様子に触れていただければと思います。その健やかな成長のために、私たち保護者がお互い協力し助け合い、子ど

もたちが安全に楽しく有意義な学校生活を送る事で得られる喜びを、ともに分かち合っていけたらと思いますので、何卒よろしくお願いいたします。

最後になりましたが、本日ここにご臨席かなわなかった多くの皆様、子ども達をいつも気にかけて頂く地域の先輩方、遠い場所からではございますが篤く御礼申し上げます。地域の宝である子どもたちは元より、我が子を慈しみ育てる保護者の皆様も、いつも温かく見守っていただけることを深く感謝いたします。

それでは、甚だ簡単ではございますが、私のお祝いの言葉とさせていただきます。
本日はまことにおめでとうございます。

令和四年四月八日

高倉小学校 PTA 会長 松井崇